

セルフメディケーションをサポートします HEALTHCARE INNOVATION

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

鎮痛消炎薬

サロメナール。FBローション の フェルビナク3.0%配合

肩こりの痛み・腰痛・関節痛に

サロメチールFBローションαは…

- ●痛みやはれのもとに直接作用するフェルビナクを 3.0%配合した非ステロイド系の鎮痛消炎薬です。
- ●フェルビナクが痛みの発生に関与するプロスタグランジンの生成を抑制して肩・腰・関節・筋肉の痛みにすぐれた効き目をあらわします。
- ●背中、腰などの手の届きにくいところにも塗り やすい容器です。
- ●ℓ-メントール3.0%配合により、塗布後心地よい 清涼感があります。



使用上の注意

○ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 1. 次の人は使用しないでください
- (1) 本剤によるアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等) を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (4) 15才未満の小児。
- 2. 次の部位には使用しないでください
- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口、又は化膿している患部。



相談すること

- 1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください
- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (3) 薬によりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
- 2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ

(2) 1週間使用しても症状がよくならない場合

[効 能]

肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、関節痛、腰痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、 肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

[用法·用量]-

1日2~4回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水 又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療 を受けてください。
- (3) 塗布した部分をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

〔成分·分量と働き〕100mL中 -

成 分	分 量	働き
フェルビナク	3.0g	非ステロイド系の鎮痛消炎成分で、 痛みやはれを鎮めます
ℓ-メントール	3.0g	清涼感を与え、痛みをやわらげます

添加物として、BHT、エタノール、クエン酸、ジイソプロパノールアミン、マクロゴール、グリチルレチン酸、ヒプロメロースを含有します。

●保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 使用済みの容器は火中に投じないでください。
- (6) 本剤のついた手で、目等の粘膜に触れないでください。
- (7) メガネ、時計、アクセサリー等の金属類、化繊の衣類、プラスチック類、床や家具等の塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (8) 使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。 また、開封後は使用期限内であってもなるべくすみやかに 使用してください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先 (独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの お店又は下記にお願い申し上げます。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口 電話 03(5412)7393

受付時間:9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

佐藤製薬株式会社 東京都港区元赤坂1丁目5番27号